

原っ子だより

学校通信 第5号
令和3年6月4日
文責 校長 徳本ひとみ



5月23日(日)2年ぶりの運動会!本番を大切に!でも本番までの取組をもっと大切にしました!



緊急事態宣言発令により、呉市立の全ての学校は運動会を無観客で行うことになりました。

「残念!」という落胆の色はうかがえましたが、さすが原っ子です。その回復力とポジティブな考え方には驚きました。特に6年生は今年度の運動会のテーマを考え、テーマに合わせた応援ダンスを放課後毎日練習しました。そのダンスや応援のメッセージ等を動画にして、運動会当日の朝、各教室で流して全校の士気を高めようとしてしました。

また、当日の朝には6年生の考えた運動会のテーマ、「コロナに負けるな!原っ子みんなで『一味同心』」の垂れ幕が掲げられました。

今年のテーマは「コロナに負けるな!原っ子みんなで『一味同心』」



【運動会当日の朝、6年生教室の黒板いっぱいに書かれたテーマです】



8時30分、いよいよ全校に放送を流します。これから各教室で運動会の応援動画を流します。6年生は各教室に向きタブレットで操作して動画を流します。



先生達も、運動会の競技の様子を動画にする準備を何日もかけて行いました。



選手宣誓も応援動画の中に入っています。どの学年も拍手を送っていました。



運動会の数日前から、「どこの角度で撮るのがいいかなあ。」と試行錯誤。教頭先生は準備に余念がありませんでした。



そしていよいよ競技が始まりました。

【1・2年生】昨年度は運動会が中止になったため、1年生にとっても2年生にとっても初めての運動会でしたが、初めてとは思えないほどの立派な態度でした。



整然と並んで先生のお話を聞いています。準備体操でも手をいっぱい伸ばしています。



初めての団体競技に一生懸命取り組んでいます。



【3・4年生】3・4年生の感染症対策をしっかりと心がけている様子がよく伝わってきました。ひたむきな競技の様子からも大きな成長を感じました。



間隔を開けて座ることを守り、無言ではありますが大きな拍手を必死で送っています。



競技前に水筒を置きに来るときもちろん間隔を開けています。



競技になると全集中!声は出しませんがジャンプしてボールをキャッチ!

【5・6年生】そして5・6年生。準備から競技そして後片付けにいたるまで、皆さんの運動会にかける思いと、感染症対策の中で自分たちが出来ることを模索し続けてくれたその姿に、先生達は心を打たれました。どんな状況の中でも負けずにみんなで心をつなげて頑張ること、皆さんが創ってくれたテーマの通りの姿を見せてくれました。



構えて~パス!心を一つにして真剣に素早くボールを回します。



競技が終わってからのお互いに礼!には心がこもっていました。



コロナ禍の中、自分たちに何が出来るのか、何をしたらベストなのかを皆で考え実行した5月でした。その取組が実を結んだ運動会だったと思います。

保護者の皆様へ
今年度も新型コロナウイルス感染症の状況により、行事の有無や内容の変更など、急な変更をせざるを得ないことが多々あり、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしております。運動会についても開催の仕方を変更することとなりましたが、ご理解をいただき本当にありがとうございます。おかげさまで子供たちは今の状況で出来る限りの力を発揮してくれてたくさん笑顔を見せてくれました。そしてその様子も無事動画におさめることが出来ました。
本日、「運動会の動画について」というプリントと共に、タブレットを持ち帰らせますので、運動会の様子を動画でご覧いただけだと思います。なお、視聴の際にはプリントの内容をご確認の上、ルールを守ってご覧くださいませようお願いします。